

会 議 録

会 議 の 名 称	第 3 回 小 金 井 市 地 下 水 保 全 会 議
事 務 局	環 境 部 環 境 政 策 課 環 境 係
開 催 日 時	平 成 2 1 年 3 月 2 6 日 (水) 午 前 10 : 00 ~ 12 : 00
開 催 場 所	市 役 所 暫 定 第 八 会 議 室
出 席 者	別 紙 の と お り
傍 聴 の 可 否	○ 可 ・ 一 部 不 可 ・ 不 可
傍 聴 者 数	0 名
会 議 次 第	1 開 会 2 議 題 (1) 前 回 の 会 議 録 の 確 認 に つ い て (資 料 1) (2) ボ ー リ ン グ 調 査 デ ー タ に つ い て (資 料 2) (3) そ の 他 3 報 告 事 項 (1) 湧 水 調 査 に つ い て (資 料 3) (2) 地 下 水 (井 戸) 水 位 測 定 結 果 に つ い て (資 料 4) (3) 中 町 二 丁 目 児 童 公 園 井 戸 改 修 に つ い て (資 料 5) (4) 雨 水 貯 留 施 設 設 置 に つ い て (資 料 6) (5) そ の 他 4 次 回 の 地 下 水 保 全 会 議 の 日 程 に つ い て
会 議 結 果	別 紙 の と お り
発 言 内 容 ・ 発 言 者 名 (主 な 発 言 要 旨 等)	別 紙 の と お り
提 出 資 料	資 料 は、情 報 公 開 コ ー ナ ー、図 書 館、議 会 図 書 室 に あ る 議 事 録 に 添 付 し て あ り ま す。
そ の 他	

平成20年度第3回 小金井市地下水保全会議

議事録

日 時：平成21年3月26日（水）10：00～12：00

会 場：暫定第八会議室

■ 出席者

(委員)	小倉 紀雄	会長	齊藤 祐磁	委員
(欠席者)	山田 啓一	副会長	土屋 十圀	委員
	風間 ふたば	委員		
(事務局)	環境政策課	石原課長	環境係	鉄谷係長
	環境係	立川主任	環境係	吉崎副主査
	環境係	荻原主事	環境係	板本
(傍聴者)	なし			

■ 会議次第

- 1 開会
- 2 議題
 - (1) 前回の会議録の確認について（資料1）
 - (2) ボーリング調査データについて（資料2）
 - (3) その他
- 3 報告事項
 - (1) 湧水調査について（資料3）
 - (2) 地下水(井戸)水位測定結果について（資料4）
 - (3) 中町二丁目児童公園井戸改修について（資料5）
 - (4) 雨水貯留施設設置について（資料6）
 - (5) その他
- 4 次回の地下水保全会議の日程について

■ 審議経過（議事録）

- 1 開会

小 倉 会 長： それでは開会いたします。

- 2 議題

- (1) 前回の会議録の確認について

小 倉 会 長： 前回の会議録の確認ですが、前もって送っていただいています。何かありますか。

鉄谷係長：訂正等がありましたら、一週間後までにご連絡をいただければと思います。

小倉会長：はい、わかりました。では、よろしくお願いします。

(2) ボーリング調査データについて

小倉会長：次の議題に入ります。

事務局から説明をお願いします。

鉄谷係長：資料2について説明を行った。(説明内容省略)

小倉会長：ありがとうございました。

今回のものは、公務員宿舍新築工事ということで、かなり本数が多いですね。ボーリングのデータも多く添付されていますね。

いかがでしょうか。

齊藤委員：ここにあるのは、浅いほうの地下水をあらわしているのですか。シルト層のところにあるのですね。

小倉会長：そうですね。

齊藤委員：ここは、古い建物がありましたけど、壊した時の杭の撤去の記録などはあるのですか。

石原課長：いえ、そこまで求めていませんのでありません。

齊藤委員：いずれにせよ、古い建物がありましたから、新たに地下水層を乱すという話にはなりませんね。

小倉会長：場所はどのあたりですか。

石原課長：貫井北町三丁目で、市の北西部になります。

齊藤委員：中大付属高校の裏側ですね。敷地の上方の中大付属高校側がかなり高くなっていますよね。

石原課長：すり鉢の中にあるような感じでしょうか。

齊藤委員：そうですね。

小倉会長：市民が観測している井戸は近くにあるのですか。

立川主任：資料4の地図で、5番の井戸が一番近いと思います。ちょうどこのあたりは、観測していないところですね。

小倉会長：そうですね。でも野川の崖線からは遠いところですね。ですから、そこらにはあまり影響は無いと思われれます。

この工事は始まっているのですか。

石原課長：はい。基礎工事をやっているようです。

齊藤委員：このあたりの地下水は、やはり南北方向に流れているのですか。

小倉会長：そうですね。西から東向きの南北方向というかんじでしょうか。

齊藤委員：前回も少しふれたのですが、相当標高差があるので、貫井トンネルのあたりの地下水にどう影響しているのか興味がありますね。

小倉会長：たくさんのボーリングデータがあるので、色々解析するのはおもしろいかもかもしれませんね。

立川主任：ここにある水位というのは、図面のNo. 29、30、31など、溜まっ

ている水という形で出ているのですが、常時こういう形で溜まっているものなののでしょうか。ちょうど仙川の北側に出ているのですが、仙川は三面張りなので、仙川から漏れているということではないと思いますが。この水は東へ流れて行くのですか。20ページにしぼり水と書いてあるのですが、帯水層というものなののでしょうか。

齊藤委員： 位置的には、通常の圧のかかっていない浅井戸のほうの帯水層だと思います。前に中央線北側の武蔵野あたりの図を見たことがあるのですが、まさしく、北から来て東西に流れて行って、最後に善福寺のところへ行くというような流れでした。ちょうど、五日市街道の所が一番低くて、そこに両側から流れこみながら行くという感じでした。その関係でいえば、この辺りは同じようなのでしょうか。どちらかといえば、少し北へふりながら行っているかもしれないですね。

立川主任： 溜まると流れていくような、タンクみたいな感じになっているのでしょうか。

小倉会長： しぼり水と書いてありますからね。

齊藤委員： 移動速度はわかりませんが、速くても30センチメートルとかではないのでしょうか。ざんざんと流れていくイメージは無いですね。

小倉会長： この図を見ますと、ローム層の下に薄い粘土層がありますね。ですから、ローム層の中に少し水が溜まっていて、上から押し付けると水が出てくる可能性はありますね。表層の水なので、問題は無いと思います。

崖線にも直接影響は無いということで、問題は少ないということだと思います。

(3) その他

小倉会長： それでは、次にはいります。
何かありますか。

鉄谷係長： 第二小学校の校庭芝生化に伴って井戸を作りましたので、関係資料を別紙としてお配りしました。

石原課長： 以前の会議で、校庭の芝生化の議題で散水に井戸水を使うという報告をさせていただきましたが、この度、井戸の設置届けが出されましたので、参考までにお配りいたしました。

小倉会長： 散水用ということですから、汲み上げてまた戻すということですね。

石原課長： そうですね。

小倉会長： 場所的にも崖線からも離れていますし、大きな問題はありませんね。

立川主任： 現在、浅井戸の測定はやっていますが、深井戸のデータはとっていないので、機械が入っているということなので、データを活用させてもらえないかという話しをしているところです。

小倉会長： そうですね。せっかくですから。

使った分の水位などを測れば、興味あるデータがでるかもしれませんね。

齊藤委員： 揚水量は、一日平均が書いてありますが、年間を通しては増減しますよ

ね。最高はどれくらいになるのでしょうか。

立川主任： 足りないだろうということなので、受水槽を作りまして、不足分は水道水で行うという話です。

齊藤委員： 大変ですね。

立川主任： 大きな校庭になるとそうですね。

小倉会長： 揚水量もそうですけれど、管理も大変ですよ。

齊藤委員： 本当は、浅井戸で対応するのがいいのでしょうか。はけの下でしたら浅井戸で十分対応できるのでしょうかけれど、上のほうはどうなのでしょう。

立川主任： そうですね。

石原課長： 生徒たちが芝生に寝転んだり、低学年の子ども達が口をつけたりするかもしれないということで、水に関しても安全なものということで、この水位になったということです。

小倉会長： なるほど、そうですか。

齊藤委員： 本来、口に入れるものではないのですが、汚染が出てくるといけないですね。

石原課長： こどもに影響が無いようにという、最大限の配慮をして、100メートルとしたようです。

小倉会長： 芝生はもう張ってあるのですか。

石原課長： はい。もう養生も終わっています。

小倉会長： 収支鑑定もやるといいですね。先生に興味のある人がいると、生徒と一緒にやれますね。せっかくだから水収支とかやってみると面白いですね。ありがとうございました。

他になれば次へ進みます。

3 報告事項

(1) 湧水調査について

小倉会長： では、説明をお願いします。

吉崎副主査： 資料3に基づき説明を行った。(説明内容省略)

小倉会長： ありがとうございます。

いいですね。このような基礎データは大事ですね。水生生物のデータも細かくておもしろいです。水質的にも問題は無いということですね。こういうところの保全は大事ですよ。きちんと測っているので、基礎データとしては貴重だと思います。

石原課長： 今後も続けていきたいと思っています。

小倉会長： ぜひ、基礎データの蓄積をお願いしたいと思います。

(2) 地下水(井戸)水位測定結果について

(3) 中町二丁目児童公園井戸改修について

小倉会長： それでは、次の議題ですが、(2)と(3)を合わせて報告をいただきたいと思っています。

- 立川主任： 資料4、資料5に基づき説明を行った。(説明内容省略)
- 小倉会長： この中町の井戸は、位置図でいうとどの辺にあるのですか。
- 立川主任： 一番近いのは13番の井戸です。ちょうど、とんぼ池の真北あたりでしょうか。
- 小倉会長： そうですか。
水位は測れるのですか。
- 立川主任： はい。横に観測用の小さな穴を作ってもらいました。
- 小倉会長： 手押しポンプの井戸ですが、費用はどれくらいでしたか。
- 石原課長： 100万円強です。東京都で取り組んでいる、環境事業に対する補助金で作りました。
- 小倉会長： そうですか。立派な井戸でいいですね。
写真で見ますとフェンスで囲まれているようですが、出入りは自由にできるのですか。
- 立川主任： はい。始めのうちだけ鍵をかけさせてもらいますが、ゆくゆくは、皆さんに親しんでいただけるように、ここの自治会と環境市民会議の方には31日のセレモニーのときに鍵をお渡ししようと思っています。のちのちは自由に使っていただきたいと思います。
- 小倉会長： そうですか。こういうのは、とてもいいですね。
去年はずいぶん雨が多かったですよね。
- 立川主任： そうですね。去年もそうですが、今年も多いですね。
環境市民会議でもデータをとっている方がいます。見ると、あっちが降っていてここが降っていないなど、おもしろいです。
- 小倉会長： 少し場所が変わると降り方が違うのですね。そういうデータもおもしろいですね。
- 齊藤委員： 去年は5月、6月にたくさん降りましたね。ゲリラ豪雨というやつです。
井戸も濁ってしまったものがけっこうありました。あまりいっぺんに降られると涵養ができなくなってしまいますね。
- 小倉会長： そうですね。均等に降ってくればいいのですけれど。
- 齊藤委員： この観測井戸の系列と番号を合わせていただくと、わかり易いと思います。
- 立川主任： はい、わかりました。もう少し細かく出したいと思います。
- 小倉会長： ありがとうございます。

(4) 雨水貯留施設設置について

- 小倉会長： では、次にはいります。
事務局からお願いします。
- 吉崎副主査： 資料6について説明を行った。(説明内容省略)
- 小倉会長： これは浸透ではなく、貯留のほうですね。
具体的にどのような場所が多いのですか。
- 吉崎副主査： 市内の中心部は戸建てが少ないので、外側の市域が多いです。

小倉会長： 雨水タンクが多いですね。

吉崎副主査： はい。以前は容量も多く、頑丈で値段も高めのものが多かったのですが、今は色々なタイプが出ていて、材質も強化プラスチック製で小さめのものが多いですね。

小倉会長： そうですか。貯留と浸透と両方あるのでいいですね。雨水の有効利用ということですね。
ありがとうございました。

(5) その他

小倉会長： 次のその他は何かありますか。

石原課長： はい。前回の会議に関連して、広報にまいばしを配らせていただきました。

前回の会議の中で、地下水分析調査結果で、公表されたもの以外で生活関連項目のようなものの調査結果はあるのかということでした。

二枚橋衛生組合のほうに確認したところ、こちらは工場になるので、工場の有害化学物質をターゲットに、公表している項目をひろって調査したということでした。

小倉会長： 特に地下水への影響は出ていないということですね。

石原課長： はい。

小倉会長： 他には何かありますか。

石原課長： 前回の会議にときに、ボーリング調査データを2件ださせていただきまして、その際、杭状図は提出されしだいお示しするということがでしたが、2件とも、事業が凍結されていて、その後の調査がされていない状況ですので、事業が再開されましたら改めて杭状図を提出させていただきたいと思います。

小倉会長： はい、わかりました。

4 次回の地下水保全会議の日程について

小倉会長： それでは次回の日程にうつりますが、来年度に入りますね。予定はどのようなになっていますか。

石原課長： はい、3回を予定しています。7月、11月、2月くらいで開催させていただきたいと思っています。

小倉会長： そうですか。また、調整していただきたいと思います。
それでは、閉会します。